

2021年4月15日（木）

SDGs（持続可能な開発目標）の推進に向けて HTB が SDG メディア・コンパクトに加盟

HTB 北海道テレビは、このほど国連が SDGs（持続可能な開発目標）を達成する取り組みの一環として世界の主要報道機関などに呼びかけている「SDG メディア・コンパクト」*に署名・加盟しました。

【HTB の SDGs の主な取り組み】 <https://www.htb.co.jp/htb/shisei/sdgs.html>

- ・地域の未来を担う子どもたちへのコミットメント
2005 年にアナウンサーの地域活動として始まり、これまで 188 回（2021 年 4 月 1 日時点）を重ねてきた、読み聞かせ活動「on ちゃんおはなし隊」。
- ・脱炭素社会への取り組み
気候変動が大きなテーマとなった 2008 年の北海道洞爺湖サミットを契機に始まった脱温暖化キャンペーン「TOYA から明日へ」。番組制作を通して極域での氷河の減少や再生可能エネルギーについて発信。
- ・地域社会を共に支える、人と人をつなぐ
2009 年から「医 TV 私たちの医療」で地域医療情報を発信。また同年から「食のチカラ」で、地産地消の応援、食の生産者と消費者をつなぐ活動に取り組む。2003 年から行っている乳がんの啓発・ピンクリボン活動では、番組制作だけではなく、全国の患者会や患者同士をつなぐ取り組みやがんを取り巻く「ジェンダー平等」について大学へ出張授業を行うなど「がん教育」にも力を入れている。
- ・生物多様性の保全、インクルーシブな社会へ
ヒグマの生態系と人間との距離の問題を伝え続ける活動、長沼町のタンチョウの長期取材などを通して生物多様性の発信。先住民族であるアイヌの現在と社会課題への継続報道。
- ・SDGs を「未来へのものさし」に
朝日新聞北海道支社と、メディアの垣根を超えて、「未来へのものさし」という SDGs を考える道内の取り組みを継続して共同取材。

HTB では、今後も放送やイベント、番組制作やキャンペーンなどを通して、より一層の SDGs の推進に取り組み、また、企業としても働き方改革を進め、ダイバーシティ経営を目指してまいります。

SDG メディア・コンパクト*

国連が「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に対する取り組みの一環として 2018 年 9 月に発足させたイニシアティブ。世界中の報道機関とエンターテインメント企業に対し、SDGs のゴールズ達成に向けた参画を呼びかけている。現在、世界 55 カ国 163 の企業・団体が署名、加盟している（2021 年 3 月末現在。うち日本は 61 社）。

